

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハピネスランド		
○保護者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35人	(回答者数) 20人
○従業者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年11月11日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様が楽しく、安心して通っていただける事業所作りの為、運動療育や余暇の活動を通して自信をつけて活動に参加できるような支援を行っています。	運動療育では利用児童1人ひとりの姿から活動立案を行い、小集団での活動を行っています。また楽しかったという経験をたくさん積んで行けるように指導員とお友達とたくさん遊び楽しむ機会を作っています。	お子様のやってみたい、挑戦したいという気持ちを聞き取り、事業所で取り入れていきたいと思えます。
2	活動プログラムは固定化されないように各週で活動の立案を行っています。 また長期休みや学休日には放課後と違うスケジュールを設定したり、外出活動を行ったり計画を行っています。	運動療育のコースも固定化されないように、指導員が必要なコースを考え組み替える事で様々な身体の動きを取り入れた運動療育を取り組んでいます。	保護者さまがどんな運動療育を取り入れて欲しいか等を知り取り入れていきたいと思えます。 また楽しく運動療育に参加できるように新しい活動も取り入れて固定化しないような工夫を行います。
3	事業所での取り組み、活動、行事の様子等を保護者様にご理解いただけるように情報の提供をSNSや通信を通して定期的にお伝えしています。	動画で様子を伝え、お子様の事業所での様子をより知っていただけるように配信をしております。 また外国籍のご家庭にも伝わるよう通信では翻訳を行い配布をしております。	保護者様が知りたい情報、ニーズの聞き取りを行い、必要な情報を定期的に発信し、安心した事業所作りをしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供のを積極的に周知できていない。	事業所での保護者会の開催を行っていますが、ご家族が参加できる研修会等は行えておりません。	保護者会の開催を平日にも取り入れたり、たくさんの保護者様にご参加いただけるよう努めて参ります。 また研修会等の情報提供は発信できるように準備していきます。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会はありませんでした。	放課後児童クラブや児童館との交流連携を取る機会がなく、実施に至らなかった。地域の子どもと活動する機会が外出時のみだったため交流をすることができなかった。	地域のイベント等に参加し地域の子どもと関わる機会を見つけて実施していきます。また関係機関との連携を行い児童館との交流も検討して行きます。
3	きょうだい向けのイベント開催がありませんでした。	ご家族が参加型のイベント開催は法人で年に1度祭りの開催のみになっている。	事業所内でもご家族が参加できるイベントや外出行事を検討していきます。